

## 南部の地域課題解決型フィールドワーク 募集要項

### 概要

三重県の南部地域（伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町及び紀宝町の13市町）においては、高校卒業と同時に地域外へ進学する若者が多くなっています。南部地域外へ進学した学生が地域に戻ってこない要因としては、就職先が少ないなどの要因の他に、南部地域外で学生生活を送る中では、出身地の情報が届かず、地域に関わる機会が少ないといった要因も考えられます。

そこで本事業では学生を募り、フィールドワークを通して南部地域の課題を知り、解決策を立案して実践することで、地域の子どもたちと協力して人と人、人と地域などの「つながり」や地域への愛着を深めることをめざします。

今回は尾鷲市と御浜町で、それぞれの地域の課題に合わせたテーマやミッションを設定しています。参加学生は、夏休み（9月）、春休み（2月）の2回に分けて、のべ14日間のフィールドワークを行います。

フィールドワークには、南部地域の出身者に限らず、南部地域での暮らしや仕事に興味のある学生なら誰でも応募できます。積極的に地域での活動に取り組むことで、解決策の立案・実施などアウトプットする経験や、地域ならではの人の温かさに触れる経験をします。これらを通し、南部地域の魅力を発見し、地域のファンになってもらうことを期待します。

### 実施フィールド① 尾鷲市 【受け入れ人数：3名程度】

尾鷲市（おわせし）は三重県南部、東紀州地域の中央に位置し、太平洋（熊野灘）を臨むリアス式海岸の入り江の奥にある地域です。太平洋沖合に流れる黒潮により、年間を通じて暖かく湿った空気が流れ込むことで、温暖多雨な気候となっており、全国的にも降水量が多いことで有名です。

また、活動のメインフィールドとなる三木里地区は、真っ白な砂浜の海水浴場があり、熊野古道伊勢路八鬼山越えの麓に位置する小さな集落です。

### <ミッション>

---

【地域資源の活用】×【共に「暮らす・商う・学ぶ・楽しむ・磨く・創る」まち】  
自然や歴史を活かし、廃校になった旧三木里小学校を活用する取り組みを企画する

---

三木里に住む人は、「宝である山と海と川を守りながら未来に残したい、自然を活用して地域の活力にしたい」強い思いがある一方で、高齢化による地域活動の担い手不足が課題となっており、2019年3月に閉校となった旧三木里小学校を活用して、ワークショップやイベントなどを行うなど、地域資源の維持やまちの活力向上に取り組んでいます。

また、訪れる人々の層が変わってきており、持続可能な観光資源を活かしたまちづくりが求められています。

若者の視点、新しい価値観、発想と行動力で、地域住民の暮らしを守りつつ新たな活力の創出につながる取り組みを企画します。

## <コーディネーター>

平山 泉さん

シーカヤック・ヨガ・各種体験・古民家ゲストハウスのみきさといーぐみ 代表

### —— 略歴 ——

名古屋市出身。2008年、結婚を機に尾鷲市三木里町へ。2014年、三木里の自然や自分のできることを生かして、地域や周りの人々を元気にする何かをしたいと「みきさといーぐみ」を立ち上げる。2022年には築150年の古民家をリノベーションし、古民家ゲストハウス『ながらのおうち』をオープンさせる。基本的に、自然の中に身を置くこと、身体を動かすこと、異文化が好きですが、最近では日本の素晴らしさも再認識しているところです。

### —— 学生へのメッセージ ——

都会からアクセスしにくい場所だからこそ残っているこの地域の宝。ヒト、モノ、コト。そこに深く関わりながら地域の課題と現状に向き合い、本気で実践する。そんな人と一緒にこの事業を取り組んでいきたいです。

## 実施フィールド② 御浜町 【受け入れ人数：3名程度】

御浜町（みはまちょう）は険しい紀伊山地を背に雄大な熊野灘を望み、三重県のほぼ最南端に位置する人口約8,000人のまちです。海岸沿いの約22kmに渡る七里御浜は、令和6年に世界遺産登録20周年を迎える「熊野古道伊勢路」のルートにもなっているなど、「人々の祈りの歴史」の足跡があります。

また、温暖な気候と水はけの良い土壌を生かした農林水産業、特に柑橘栽培が基幹産業であり、「年中みかんのとれるまち」として親しまれています。

## <ミッション>

---

### 【地域産業の魅力発信】×【若者のチカラ】

地元の高校生と協力し、みかんを活かした御浜町知名度アップ企画を実行する

---

地域の基幹産業であるみかんの生産は、人口減少が進む中で安定的な担い手の確保やみかん農家の収入向上、消費の拡大が求められています。

探求学習として「[地域産業とみかん](#)」を行う紀南高校の生徒と協力し、特産品であるみかんの新たな魅力や活用方法を発見し、「年中みかんのとれるまち」をより多くの方に知っていただくコンテンツ（イベントやワークショップ、商品など）を企画します。

## <コーディネーター>

湊 賢一郎さん

一般社団法人ツーリズムみはま 代表理事、株式会社Waves 湊石材店 代表取締役

### —— 略歴 ——

まちで石材店を営む。祖父の代から始まった石屋を継ぐため、高校卒業後には香川県へ移住して修行。その5年後、23歳で帰郷したときに感じた「何も無くて面白くない」という印象をもとに、「無いなら自分たちでつくりたい」という思いで一般社団法人ツーリズムみはまを設立。以来20年間、御浜町の観光資源を磨き上げ、その魅力を対外的に発信するさまざまな取り組みを行っている。

## —— 学生へのメッセージ ——

住民にとっては日常の中で当たり前存在しているものも、学生の皆さまにとっては非日常的なものとして魅力的に映ると思います。そんな魅力を伝えること、このまちの原風景を未来へつなぐためにも、まちの資源を活かして、新しい挑戦をしていきましょう。

## スケジュール

### <ステップ0> 事前に調べる

8月中旬 事前課題の実施

**8月23日(金) キックオフミーティング(オンライン、18:00~19:30)**

### <ステップ1> 地域の人から、一次情報を収集する

9月 フィールドワーク①(4泊5日間)

10月上旬 ブラッシュアップミーティング①(オンライン)

### <ステップ2> 課題を知り、解決策を考える

11月上旬 ブラッシュアップミーティング②(オンライン)

12月上旬 ブラッシュアップミーティング③(オンライン)

1月下旬 ブラッシュアップミーティング④(オンライン)

### <ステップ3> 解決策を発表し、フィードバックをもらう

2月中旬~下旬 活動発表会(現地)

### <ステップ4> 解決策をブラッシュアップさせて、自らの考えたことを実践する (地域の人から意見をもらいながら、試行錯誤する)

2月中旬~下旬 フィールドワーク②、実践活動(8泊9日間)

### <ステップ5> 活動を振り返る

3月上旬 振り返りMTG(オンライン)

- ※ ステップ4のフィールドワークでは、参加者が提案した地域課題解決策を実践する活動を行います。
- ※ 活動期間中は、**都度オンラインミーティングやコミュニケーションツールを活用し**、振り返りや、次の行動を決めていきます。
- ※ **具体的なスケジュールについては、参加者と関係者の調整のうえ決定**します。

## ◇各スケジュールの詳細

### ● キックオフミーティング(オンライン)

関係者全員で顔を合わせることで、事業の目的や心構えを共有します。今後の活動に向けて、目標設定を行って、チーム一丸で活動に取り組める準備をします。

### ● フィールドワーク

実際に現地へ赴き、地域住民の生の声を聞きながら、地域の情報を収集します。また、地域で活動している方からお話を聞くことで先事例を学び、課題解決策のヒントを得ます。

- ※フィールドワーク中は、運営者側が指定した宿泊施設に宿泊していただきます。  
(宿泊施設は相部屋(男女は別)となる場合があります。)

- **ブラッシュアップミーティング（オンライン）**

振り返りを行うことで、新たな気づきや学びを獲得し、これからの行動を考えます。地域課題を整理し、今回取り組む解決策のたたき台をつくります。

### 諸条件

- 社会のルールや地域でのマナーを守り、公序良俗に反することをしないこと
- **学外活動に対応した保険の加入(傷害・損害賠償)**  
例) 大学生協の学生総合共済、等

### 活動経費の支給

- 1) 現地までの交通費支給
- 2) 宿泊費（朝食や夕食を含む）支給
- 3) 現地での活動に要する経費支給（体験費等）  
※予算に限りがあるため、事前に相談していただきながら使います。
- 4) 提案した地域課題解決策を実践するための活動に要する経費として、1地域あたり上限15万円を支給  
※予算の使用には、事前に計画書を提出し、使途が認められる必要があります。

### 費用（参加者負担）

- 活動期間中の昼食費、任意での飲食代
- 保険加入費（保険に加入していない学生のみ）
- 規定外または予算上限を超えた場合の費用（できる限りないようにお願いします）

### 学生の募集について

- 1) 募集人数  
各地域3名程度
- 2) **応募期限**  
**7月22日（月）23：59**まで
- 3) 応募資格  
意欲のある県内外の大学生（短期大学生及び大学院生含む）、高等専門学校生及び専門学校生（南部地域出身者以外も、応募いただけます）
- 4) 応募先・応募方法  
以下の応募フォーム（Google form）から応募してください。  
<https://forms.gle/FckvCvNvtuUFpB139>

### 選考方法・結果の発表方法

- 【1次審査】 応募フォームの内容による書類審査  
▶選考結果は1週間以内にメールにて通知します。
- 【2次審査】 オンライン面談（書類選考通過者対象）  
▶1次審査結果通知メールにて、実施日時・方法を通知します。

最終的な選考結果は、**8月9日（金）**までにメールにて通知します。

■ フィールドワークの内容に関するお問い合わせ先  
株式会社 Dream3.0（業務受託事業者）  
〒510-0068 三重県四日市市三栄町 3-17  
TEL : 090-9194-6663  
E-mail : [jimu@dreamstz.com](mailto:jimu@dreamstz.com)